

心理・教育支援に関する活動報告・業務実績書

ふりがな		※
氏 名		

大学入学以降に、心理・教育支援に関する活動を定期・不定期に拘わらず行った者は、「期間」「頻度」「機関名」に必要事項を記入し、「活動内容」欄には実際に従事した活動内容をできるだけ具体的に記入してください。

期間（年月）	頻度	機関名	活動内容
【記入例】 令和２年４月～ 令和３年３月まで 令和３年７月 令和４年４月～ 現在に至る	定期 週１回 不定期 １回 不定期 年間１０回程度	横浜市立〇〇小学校 横浜市立△△小学校 □□心理支援センター	アシスタントティーチャーとして小学５年生学級の教育支援等を行った。 小学３年生の２泊３日の宿泊体験学習に引率し、教育支援等を行った。 センタースタッフの業務補助を行った。

注１：※欄は記入しないでください。

注２：パソコンで作成する場合は、記入例を削除してからご使用ください。

注３：本書式は心理・教育支援に関する活動に従事した経験のある者のみ提出してください。なお、活動内容に関して活動機関との間で雇用契約を結んでいる場合は、雇用形態が常勤・非常勤にかかわらず履歴書内の職歴等に記入してください。

注４：教職等の実務経験者の中で、児童支援専任や教育相談コーディネーター、学力調査の分析を担当して教授法の効果検証を行ったなど、心理学的支援に相当する業務を担当した経験がある場合には、それらを本様式に記入してください。

注５：「期間」欄には活動を開始した年月と終了した年月をそれぞれ記入してください。現在も活動継続中の場合には、終了した年月の代わりに「現在に至る」と記入してください。

注６：「頻度」欄には当該活動に関する活動実績を記入してください。不定期に活動している場合には、これまでの活動頻度が分かるように記入してください。

注７：記入欄が足りない場合は、適宜２ページ目を利用してください。

様式④

期間（年月）	頻度	機関名	活動内容